

第12採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目（教科名）【保健】

書名 項目	新編 新しい保健		2 東書
内容	<児童が「必要感」・「思考の深まり」・「達成感」を味わうことができる工夫がされているか>		
	<p>○「必要感」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びたくなるめあての提示の工夫 ・課題解決に向けた「見通し」の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・各項の内容を主体的・対話的で深い学びとなるように4ステップ「気づく・見つける」→「調べる・解決する」→「深める・伝える」→「まとめる・生かす」の学習パターンによって児童が見通しをもちながら、基礎的・基本的な内容が習得できる構成になっている。 ・毎時間「学習の課題」が明確に提示されていることで、学習課題をより自分のこととして捉え、学びに向かえるように工夫がされている。 	
	<p>○「思考の深まり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童自身の思考を広げ深める工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・「調べる・解決する」の欄では、原因を探究・分析できるようにしており、考えを整理しながら記入できるように工夫がされている。 ・「深める・伝える」の欄では、学習したことを基に、自身の考えを記述し、他者と伝え合う構成になっている。また、他者の意見を聞いて、気づいたことや考えたことを書く構成になっている。 	
	<p>○「達成感」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元や題材など内容や時間のまとまりを見通し単元計画の工夫 ・学んだことを理解確認する「まとめ」の工夫 ・学んだことを生かし、生活を豊かにする態度につながる工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の使い方や章ごとの目標が児童にも分かるように示されており、課題を自分のこととして捉え、学びに向かえるように工夫がされている。 ・「まとめる・生かす」の欄では、同じ頁に補助資料やワークシートが掲載されており、学習したことを確認したり、知識を定着させたりする構成になっている。 ・課題解決場面の問題や資料の多くに二次元コードが掲載され、デジタルコンテンツを活用して個別最適な学びを深められるように工夫がされている。 	
	<教科等横断的な視点を取り入れた工夫がされているか>		
	<p>○「教科等横断的な視点」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動 ・情報活用能力 ・問題発見・解決能力の視点 	<ul style="list-style-type: none"> ・他教科に関連する豆知識や配当学年外の資料も実践的に示されており、中学校との接続が図られている。 ・学習したことを基に自分の考えを記述したり、他者と対話したりする活動を通して、思考力・判断力・表現力が育成できるように工夫がされている。 	
その他	<p><資料の構成・配列や表記・表現></p> <p>○児童が学びたくなる資料（挿絵・写真・図表等）の工夫が見られるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健学習に親しみを持ち、意欲的に学習に取り組めるようなイラストが示され、個人差や多様性を反映している。 ・UDフォントや配色、レイアウトに配慮し、重要な語句は太字で示されている。 ・デジタルコンテンツを活用した資料があり、児童が主体的に学習できるように工夫がされている。 ・教科書のメモ欄や記述欄、チェックシートなどが書き込める場所が設定されており、自分の考えや生活を振り返りやすい構成になっている。 <p>○教材や内容の文章表現の難易度について、児童の発達の段階からどのような工夫が見られるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「不安やなやみへの対処」の単元では、呼吸法などの実習、ソーシャルスキルの資料、悩みへの対処の記述欄が設定されており、自分の課題を把握し、解決方法を発見しやすい構成になっている。 		

第12採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目（教科等）【保健】

<p>書名 項目</p>	<p>新版 たのしい保健</p>	<p>4 大日本</p>
<p>内容</p>	<p>＜児童が「必要感」・「思考の深まり」・「達成感」を味わうことができる工夫がされているか＞</p>	
	<p>○「必要感」 ・学びたくなるめあての提示の工夫 ・課題解決に向けた「見通し」の工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1単位時間の学習内容が見開き2ページにまとまっており、1単位時間の主な授業の流れが各頁の左側に掲載され、児童が単元に見通しをもって取り組めるように工夫がされている。 ・導入の活動で、「つかもう」が設定され、学習内容に関係する児童の経験を振り返らせたり、折り込みページを活用することで「つかもう」の内容についての記載部分を隠したりして、児童が学びたくなる工夫がされている。 ・単元のはじめに、単元や小単元の学習課題を示す工夫がされている。
	<p>○「思考の深まり」 ・児童自身の思考を広げ深める工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の思考を広げ深める場面では、「話し合おう」や「考えよう」の活動を通して、関連する資料やイラストを見ながら対話的な活動が多く設定されている。 ・「調べよう」の活動では、科学的なグラフや写真が多く掲載されていたり、「ウェブ」に検索ワードが掲載されていたりして、児童が調べて、学習内容を理解しやすくする工夫がされている。 ・単元の最後に、学習内容に関連した学びを広げ、深める資料が用意されている。
	<p>○「達成感」 ・単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した単元計画の工夫 ・学んだことを理解確認する「まとめ」の工夫 ・学んだことを生かし、生活を豊かにする態度につながる工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「まとめる」では、1単位時間ごとの学習内容がわかりやすく文章でまとめられている。 ・学習内容が確認できる「〇年のまとめ」があり、理解を深めるための工夫がされている。 ・「活かそう」では、学習したことを生活と結び付けながら、学んだことを確認ができるようになっている。また、「つかもう」と「活かそう」の内容が関連付けられているので、指導と評価の一体化ができる構成になっている。
	<p>＜教科等横断的な視点を取り入れた工夫がされているか＞</p>	
<p>○「教科等横断的な視点」 ・言語活動 ・情報活用能力 ・問題発見・解決能力の視点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学んだことや気づきを書き込める記述欄が設定されており、記入のポイントも明記されている。 ・折り込みページに「書く」「伝える」「聞く」「調べる」の活動を行うときのヒントが掲載されており、確認しながら活動ができる工夫がされている。 ・他の学年の保健学習や他教科の学習に関連する内容をマークにし、キーワードや単元名が掲載されている。 	
<p>その他</p>	<p>＜資料の構成・配列や表記・表現＞</p> <p>○児童が学びたくなる資料（挿絵・写真・図表等）の工夫が見られるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・UDフォントを使用したり、イラストをカラーユニバーサルデザインをふまえた配色にしたりする工夫がされている。 ・児童が単元の学習に興味・関心を持ちやすいように、単元のはじめに「学習ゲーム」が、巻頭・巻末ページには、保健学習への学習意欲が高まるようなスポーツ選手を用いた補助資料が掲載され、児童の意欲を喚起する工夫がされている。 ・二次元コードが掲載されており、学習の補助となるデジタルコンテンツが使用できる工夫がされている。 <p>○教材や内容の文章表現の難易度について、児童の発達の段階からどのような工夫が見られるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「5年 心の健康」では、補助教材として「いろいろな不安やなやみ」の例が掲載されており、ジェンダーに関するものの掲載もされている。また、同じページに「相談先」が紹介されており、電話番号等も掲載されている。 ・折り込みページを作成する際に出る切り取り部分に、不安や悩みの相談先の情報や緊急通報ダイヤルが掲載されており、教科書とは別に貼ったり、持ち歩いたりできるように工夫がされている。 	

第12採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目（教科名）【保健】

書名 項目	新 小学校 保健		50 大修館
内容	<児童が「必要感」・「思考の深まり」・「達成感」を味わうことができる工夫がされているか>		
	<p>○「必要感」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びたくなるめあての提示の工夫 ・課題解決に向けた「見通し」の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元はじめに、著名人の写真と著名人との会話がチャット形式で提示されており、関心意欲をもって学習に取り組める工夫がされている。（生涯学習の推進） ・毎時間3ステップ「課題をつかもう」・「きょうの課題」→「話し合おう」・「考えよう」・「調べよう」・「やってみよう」→「まとめ」の構成になっている。 ・毎時間「課題をつかもう（生活経験）」から「きょうの課題（学習課題）」の流れになっており、必要感をもち、見通しをもちながら学習に取り組めるように工夫がされている。 	
	<p>○「思考の深まり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童自身の思考を広げ深める工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・記述する場面が多く、自分の考えを直接記入できるようになっている。 ・効果的なイラスト、図やグラフ等から自分の考えをもてるようになっている。 ・学習課題によって、「話し合おう」「考えよう」「調べよう」「やってみよう」と課題解決方法が変わり、自身の思考を効果的に深められるように工夫がされている。 	
	<p>○「達成感」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した単元計画の工夫 ・学んだことを理解確認する「まとめ」の工夫 ・学んだことを生かし、生活を豊かにする態度につながる工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・「もっと学びを広げよう！深めよう！」では、関連した資料が掲載され、知識や情報を獲得できるようになっている。 ・学習内容が本文に分かりやすくまとめられており、重要な用語は太字になっている。 ・「まとめ」では、学習内容から自分の考えを記述するようになっており、実生活に結び付ける工夫がされている。また、記述したことを他者と交流できるように工夫がされている。 ・「学習をふり返ってみよう」では、学習内容の重要な語句を記述したり、自己評価を通して学習内容をふり返られたりできるように工夫がされている。 	
	<教科等横断的な視点を取り入れた工夫がされているか>		
<p>○「教科等横断的な視点」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動 ・情報活用能力 ・問題発見・解決能力の視点 	<ul style="list-style-type: none"> ・用語解説、体育学習や他教科、中学校での学習内容等の関連のある資料等について記載されている。 ・「話し合おう」では、話し合いの視点が提示されており、自分の考えをもって他者と交流できるように工夫がされている。 ・「調べよう」では、イラストやグラフ等の情報から、自分の考えをもてるように工夫がされている。 ・二次元コードからは、教科書オリジナル動画や、関連サイトを見て情報を習得できるように工夫がされている。 		
その他	<p><資料の構成・配列や表記・表現></p> <p>○児童が学びたくなる資料（挿絵・写真・図表等）の工夫が見られるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の扉に、「生活の中の保健を探そう」という、生活と保健を関連付けた内容のページがあり、保健の学習に必要な感をもって取り組めるように工夫がされている。 ・「タブレットを使って楽しく学ぼう」というページがあり、二次元コードの所在ページやタブレット学習のよさについて記載がされている。 ・UDフォントで記載されており、多くのイラストや写真、児童にとって見やすい配色になっている。 <p>○教材や内容の文章表現の難易度について、児童の発達の段階からどのような工夫が見られるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「心の健康」では4単元構成になっている。「不安や悩みなどへの対処」の学習は2時間に分かれている。それぞれ、呼吸法の実践、その他の対処法を学習する。また、思春期での対人関係（言葉）の資料や対人関係（話し方）とストレスについての資料が掲載されている。 ・教科書のページ下に「豆知識」があり、保健学習はもちろん他教科との関連した知識を広げられる工夫がされている。 ・毎時間、二次元コードの読み取りによる「ほけんクイズにトライ！」があり、タブレットを活用して学習内容のふり返りや学習内容の定着が行えるようになっている。 		

第12採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目（教科名）【保健】

<p>書名 項目</p>	<p>新わたしたちの保健</p>	<p>207 文教社</p>
<p>内容</p>	<p>＜児童が「必要感」・「思考の深まり」・「達成感」を味わうことができる工夫がされているか＞</p>	
	<p>○「必要感」 ・学びたくなるめあての提示の工夫 ・課題解決に向けた「見通し」の工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元のはじめに、「学習の課題（めあて）」が明確に提示されている。また、写真や吹き出し等、意欲喚起がされている。 ・本時のMenuには学習のめあてが示され、見通しがもてるようになっている。 ・各単元のはじめに、問題提起がされていて、これから学習する内容が想起できるように設定されている。 ・「ちょっとまった！」の項目では、次の学習内容へのヒントが示されている。 ・アスリートからの児童たちへのメッセージや学びを助けるための説明など、児童が関心をもって学びに向かっているような情報が掲載されている。
	<p>○「思考の深まり」 ・児童自身の思考を広げ深める工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元末には、「あなたの○○宣言」が掲載されており、友達と伝え合う場面が設定され、学習したことや理解したことを踏まえて表現し、考えを深める構成になっている。 ・キャラクターによる問題提起がされていて、考えを深められるようになっている。 ・「もっと考えよう課」では、学習したことをもとに、さらに深く考える内容を紹介していて、思考を広げたり深めたりする構成になっている。
	<p>○「達成感」 ・単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した単元計画の工夫 ・学んだことを理解確認する「まとめ」の工夫 ・学んだことを生かし、生活を豊かにする態度につながる工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「○○について調べよう」で学習したことを、「mission もう一步先の自分へ」で学んだことを理解したり確認したりできるよう、日々の生活の中で生かせるように工夫がされている。 ・「学習のまとめ」では、重要な語句は太字で示され、語句の解説欄が設けられていたり、関連する学習のページが明示されていたりする工夫がされている。 ・「ここが大事」では、単元の要となる内容が端的に記載されている。 ・5・6年生の教科書では、「もっと知っところ課」があり、二次元コードを活用していて、さらに知識を増やせるように工夫がされている。 ・重要な語句は太字で示され、語句の解説欄が設けられていたり、関連する学習のページが明示されていたりするような工夫がされている。
	<p>＜教科等横断的な視点を取り入れた工夫がされているか＞</p>	
<p>○「教科等横断的な視点」 ・言語活動 ・情報活用能力 ・問題発見・解決能力の視点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中学年・高学年共に、単元末の「あなたの○○宣言」で、発表したり、友達から応援メッセージをもらえたりできるようになっており、主体的対話的深い学びの実現ができるよう工夫されている。 	
<p>その他</p>	<p>＜資料の構成・配列や表記・表現＞</p> <p>○児童が学びたくなる資料（挿絵・写真・図表等）の工夫が見られるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「もっと考えよう課」では、新型コロナウイルス感染症対策が掲載されており、今日的な健康課題が取り上げられている。 ・イラストや写真、資料の大きなレイアウト、配色の見やすさ、学習の思考を助けるキャラクターの言葉等が多く取り入れられ、学習内容を理解しやすい工夫がされている。 ・二次元コードを通して、ワークシート等だけではなく、動画や資料が見られるようになっており、学びを深められる内容になっている。 <p>○教材や内容の文章表現の難易度について、児童の発達の段階からどのような工夫が見られるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Complete」では、次の時間のヒントが示されており、次の学習への意欲付けがされている。 ・「心の健康」では教材数が4つあり、「心の発達」、「心と体の関わり合い」、「不安や悩みへの対処①・②」と分かれていて、対処の方法や実習、体のほぐし方が掲載されている。 	

第12採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目（教科名）【保健】

書名 項目	小学 保健		208 光文
内容	<児童が「必要感」・「思考の深まり」・「達成感」を味わうことができる工夫がされているか>		
	○「必要感」 ・学びたくなるめあての提示の工夫 ・課題解決に向けた「見通し」の工夫	・単元はじめに関連のストーリー形式の漫画があり、単元の課題を把握し、必要感をもって取り組める工夫がされている。 ・毎時間5ステップ「見つけよう」→「学習の課題」→「考えよう・調べよう・話し合おう」→「まとめる」→「生かそう」の構成になっている。 ・毎時間「見つけよう」では、小単元の学習内容と関連した生活経験をふり返る場面が設定されている。 ・「見つけよう」の後に学習の課題が提示されており、見通しをもって学習に取り組める工夫がされている。	
	○「思考の深まり」 ・児童自身の思考を広げ深める工夫	・記述する場面が多く、自分の考えを直接記入できるようになっている。 ・効果的なイラストや写真、表やグラフから、自分の考えをもてるように工夫がされている。 ・「話し合おう」では、発達段階に応じて自分の考えを記述でき、話し合いができるように工夫がされている。	
	○「達成感」 ・単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した単元計画の工夫 ・学んだことを理解確認する「まとめ」の工夫 ・学んだことを生かし、生活を豊かにする態度につながる工夫	・学習内容が本文に分かるようにまとめられており、重要な用語は太字になっている。 ・「生かそう」では、学習内容から自分の考えを記述できるようになっており、実生活に結び付けられるように工夫がされている。 ・単元終末に「さらに広げよう深めよう」があり、単元に関連した資料が記載され、知識が習得できるようになっている。 ・単元終末の「学習のまとめ」では、重要な語句を記述したり、自己評価をしたりして、ふり返られるように工夫がされている。	
	<教科等横断的な視点を取り入れた工夫がされているか>		
○「教科等横断的な視点」 ・言語活動 ・情報活用能力 ・問題発見・解決能力の視点	・「話し合おう」では、話し合いの視点が提示されており、自分の考えをもって他者と交流できるように工夫がされている。 ・「調べよう」では、イラストやグラフ等の情報から、自分の考えをもてるように工夫がされている。 ・用語解説や科学のとびら「この人（専門家）に聞く」があり、他教科との関連や理解を深められるようになっている。 ・二次元コードからは、教科書オリジナルのアニメーション動画や関連サイトを見て、情報を身に付けられる工夫がされている。		
その他	<資料の構成・配列や表記・表現> ○児童が学びたくなる資料（挿絵・写真・図表等）の工夫が見られるか。 ・巻頭に「わたしと健康」という著名人からの言葉、保健学習と関連した内容の話があり、保健学習に関心意欲をもって取り組めるように工夫がされている。（生涯学習の推進） ・「どうして保健を学ぶのかな」というページがあり、漫画形式で話が進められ、児童が見通しをもって取り組めるように工夫がされている。 ・UDフォント、イラストの配色が、ユニバーサルデザインをふまえたものになっている。 ○教材や内容の文章表現の難易度について、児童の発達の段階からどのような工夫が見られるか。 ・「心の健康」の学習「不安や悩みなどへの対処」では、主に呼吸法の実践が記載されている。単元終末に「人との接し方（SNSも含む）」についての資料が2ページあり、知識を身に付けたり情報を取り入れたりできる工夫がされている。 ・教科書のページ下に「まめちしき」があり、保健学習はもちろん他教科との関連した知識を広げられる工夫がされている。		

第12採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目（教科名）【保健】

書名 項目	新 みんなの保健		224 学 研
内容	<p>＜児童が「必要感」・「思考の深まり」・「達成感」を味わうことができる工夫がされているか＞</p>		
	<p>○「必要感」 ・学びたくなるめあての提示の工夫 ・課題解決に向けた「見通し」の工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各単元のはじめに、「学習の進め方」（3ステップ）「振り返る」→「経験をもとに話し合う」→「学びを生かす」という学習の流れで単元計画の工夫がされており、単元の見通しがもてるようになっている。 各単元のはじめに、「学習の課題」が明確に提示されている。また、小単元の最初に「振り返ろう」があり、自分自身の生活を想起できる内容になっている。 各単元のはじめに、自分の考えを書く欄が設けられており、自身の課題（めあて）に対しての解決が図ることができる構成になっている。 吹き出しの問いから、疑問や考えをもてる構成になっている。 	
	<p>○「思考の深まり」 ・児童自身の思考を広げ深める工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「話し合う」の欄では、学習したことを基に、自身の考えを記述し、他の人と伝え合い、意味のある対話ができる構成になっている。また、他者の意見を聞いて、気づいたことや考えたことを書く構成になっている。 単元を3つの流れに沿って学習することができ、主に課題解決に取り組む場面では、話し合いを中心に、思考を広げ深める工夫がされている。 	
	<p>○「達成感」 ・単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した単元計画の工夫 ・学んだことを理解確認する「まとめ」の工夫 ・学んだことを生かし、生活を豊かにする態度につながる工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「学びを生かす」の欄では、学習したことを基に書いてまとめる構成になっている。また、自分ごととして捉え、日々の生活に生かせる構成になっている。 単元を3つの流れに沿って学習することができ、主に学びを活かす場面では、これからの生活に学んだ事を生かし、生活をより豊かにすることにつながる工夫がされている。 単元の振り返りは、知識に偏らず、自分の言葉で振り返る内容構成になっている。 	
	<p>＜教科等横断的な視点を取り入れた工夫がされているか＞</p>		
<p>○「教科等横断的な視点」 ・言語活動 ・情報活用能力 ・問題発見・解決能力の視点</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「つなぐ」の欄が単元毎に記載されており、他教科との関連がすぐにわかるようになっている。また、二次元コードも活用しており、情報活用能力を向上できるようになっている。 「ほけんのはこ」では、発展として学習したことを広げたり深められたりするように工夫がされている。 「かがくの目」では、科学的な資料が掲載されている。 		
その他	<p>＜資料の構成・配列や表記・表現＞</p> <p>○児童が学びたくなる資料（挿絵・写真・図表等）の工夫が見られるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> イラストや写真、資料の大きなレイアウト、配色の見やすさ、学習の思考を助けるキャラクターの言葉等が多く取り入れられ、学習内容を理解しやすい工夫がされている。 二次元コードの欄では、ワークシートがすぐにダウンロードできる仕組みになっている。 読みやすさに優れたUDフォントを使用したり、カラーユニバーサルデザインをふまえた配色にしたりしている。 単元の最後に、「もっと知りたい」「調べたい」があり、中学校で学習する内容も紹介されている。 <p>○教材や内容の文章表現の難易度について、児童の発達の段階からどのような工夫が見られるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「心の健康」では、「ほけんのはこ」の「困ったときの相談窓口」に連絡先が掲載されていて、困ったときにすぐに相談できる工夫がされている。また、思春期のことや、悩みへの対処等、理解を深める工夫がされている。 		